

## 平成 22 年度 安全保障国際シンポジウム

平成 22 年 12 月 2 日

### 【開 会】

開式の辞（枘田一彦防衛研究所長）

### 【セッション 1】

南北朝鮮関係の深層（司会：金子讓防衛研究所研究部長）

「哨戒艦事件がもたらした韓国の軍改革」

李相禹（新アジア研究所所長）

「北朝鮮核問題の展望」

ラリー・ニクシュ（CSIS 主任研究員）

「北朝鮮の軍事戦略から見た哨戒艦事件」

武貞秀士（防衛研究所統括研究官）

### 【セッション 2-1】

各国の朝鮮半島政策パート1（司会：武貞秀士統括研究官）

「オバマ政権の朝鮮半島政策－安全保障問題を中心に」

スコット・スナイダー（アジア財団主任研究員）

「中国の朝鮮半島政策－北朝鮮核問題を中心に」

沈丁立（復旦大学国際問題研究院常務副院長）

### 【セッション 2-2】

各国の朝鮮半島政策パート2（司会：武貞秀士統括研究官）

「ロシアの朝鮮半島政策－北朝鮮核問題を中心に」

アンドレイ・ランコフ（韓国国民大学教授）

「朝鮮半島情勢と日本の安全保障」

川上高司（拓殖大学教授）

「韓国は米韓同盟どう発展させるか」

李正民（延世大学国際大学院長）

**【セッション 3】**

**総括討議「抑止と対話、今後の展望」**（司会：武貞統括研究官）

全報告者、岡本行夫（外交評論家・岡本アソシエイツ代表）、  
森本敏（拓殖大学大学院教授）、太田文雄（防衛大学校教授）、  
室岡鉄夫（防衛研究所主任研究官）

**【閉 会】**

閉会の辞（櫻木正朋防衛研究所副所長）

（肩書きは当時のものです）